



植樹イベント de なかえ ～わが地域の緑を広げ、育て、守る～

2月1日（水）、奈狩江地区住民自治協議会等のお計らいにより、守江幼稚園・護江小学校の園児・児童全員で野辺区住吉神社の松の植樹を行いました。

当日、現地に到着すると団体の方、地域の方々や市・県担当者の方々と、たくさんの方に出迎えられ植樹イベントが始まりました。始めの会が終わり、いよいよ植樹の時間になりました。初めての体験の子どもたちがほとんどであり、植生管理士の清瀧さんから、植え方の説明と生長に必要な話をうかがいました。

その後は、軍手をつけ移植ゴテを持ち植樹に取りかかりました。子どもたちはペアになり、苗木を優しく持ち上げ、所定の場所に置き、土を丁寧に被せていました。また、清瀧さんや二村さんからお聞きした松が生長するための水を確保する土の被せ方を行っていました。

ひとつおりの作業を終えた後は、環境教育アドバイザーの二村さんから、松にまつわる数々のクイズとともに説明がありました。子どもたちは最後にお世話になったお礼を告げて住吉神社の松林をあとにしました。

今回は、全園児・児童でおうかがいし、地域の松の保全についての活動と学習をしましたが、来年度からは授業の一環としての環境保全ができたかと考えています。

お世話になったみなさんへ感謝申し上げます。



植樹イベント開会式の様子



植樹アドバイザーによる植え方指導





松の苗を植樹している児童



松の苗を植樹している園児



今回の活動をとおしての児童の振り返り

- ・森や林を守ることで、自分たちの暮らしがよくなり海を守れることが分かりました。
- ・私が感じた地域の良さは、植樹などの積極的な活動から環境を守ろうとしていることです。 などなど